



# 60代の実像： 老後2000万円問題と金融リテラシー

「60代6000人の声」アンケート調査結果2023より

合同会社フィンウェル研究所

代表 野尻哲史

2023年5月25日

# アンケート調査概要とレポートの特徴

2022年に続いて、2023年も60代をターゲットとしたアンケート調査を実施。対象者は3大都市圏、100万人以上の都市、30万人以上の都市の3つの区分からそれぞれ2000人強の回答を得た6503人の都市居住者アンケート。移住のみならず、現在の居住地での生活の満足度、住んでいる都市の評価、金融リテラシー、金融詐欺被害などを聞いた。

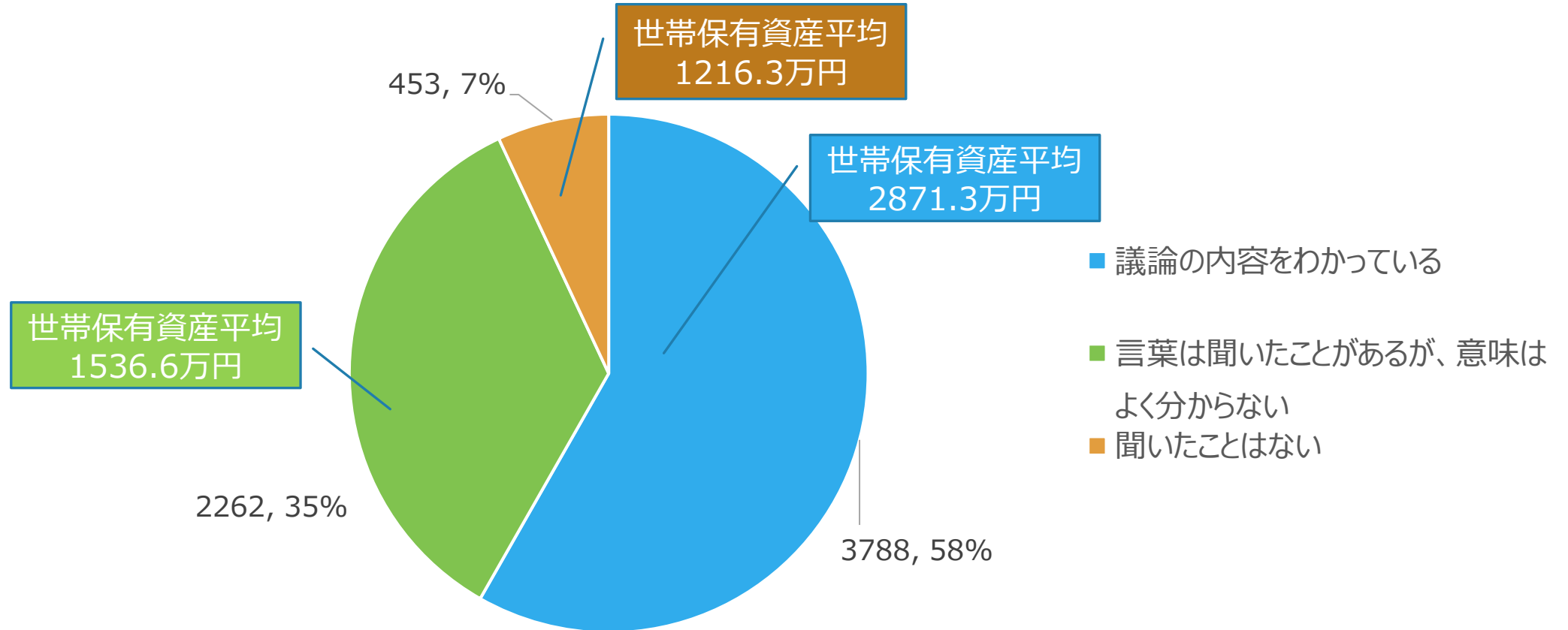
| 2023年60代6000人アンケート調査概要 |  |
|------------------------|--|
| 調査実施時期                 | 2023年2月6日～2月8日   |
| 調査対象                   | 60-69歳6503人（男性4881人、女性1622人）                                       |
| 居住地                    | 3大都市圏2149人、100万人以上都市2174人、30万人以上都市2180人                            |
| 家族構成                   | 配偶者有り72.7%、同居の子ども有り29.7%、同居の親有り10.9%                               |
| 世帯資産                   | 資産保有世帯の平均2987.8万円(資産非保有世帯比率23.3%)、中央値1500-2000万円                   |
| 世帯年収                   | 平均552.9万円（200万円以下18.6%、201-400万円26.6%、401-600万円21.8%、601万円以上33.0%） |

3大都市は東京・大阪・名古屋、100万人以上都市は札幌、仙台、さいたま、横浜、京都、神戸、広島、福岡、30-100万未満都市は秋田、宇都宮、前橋、千葉、新潟、富山、金沢、長野、岐阜、静岡、大津、奈良、和歌山、岡山、高松、松山、高知、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇。金融リテラシークイズは、金融広報中央委員会の金融リテラシー調査の設問と同様の内容。

# 6割が2000万円問題を理解

## 老後2000万円問題の認識度

(単位：人、%)

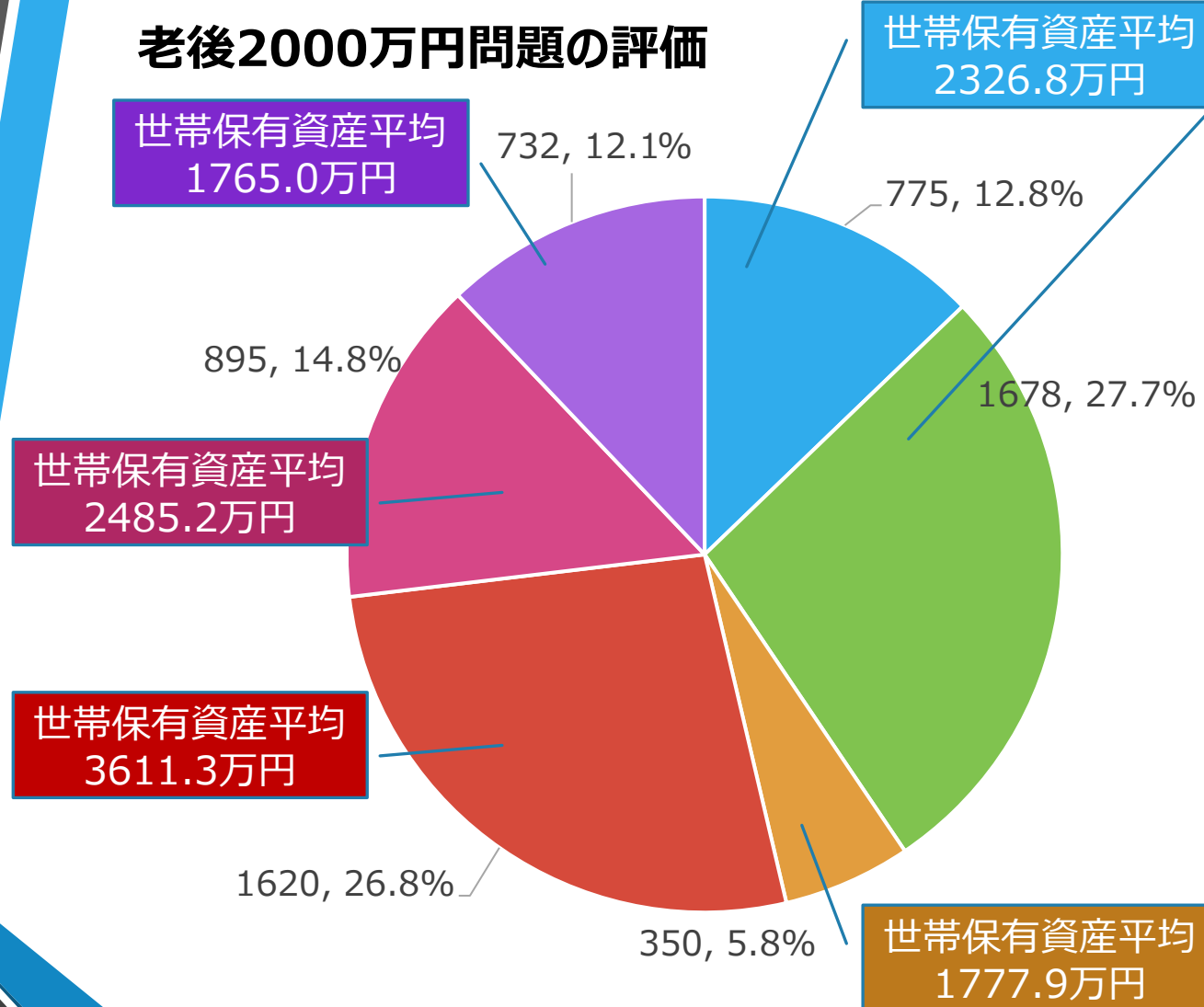


(出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 2000万円という数字に視線が

## 老後2000万円問題の評価

(単位：人、%)



世帯保有資産平均  
1525.8万円

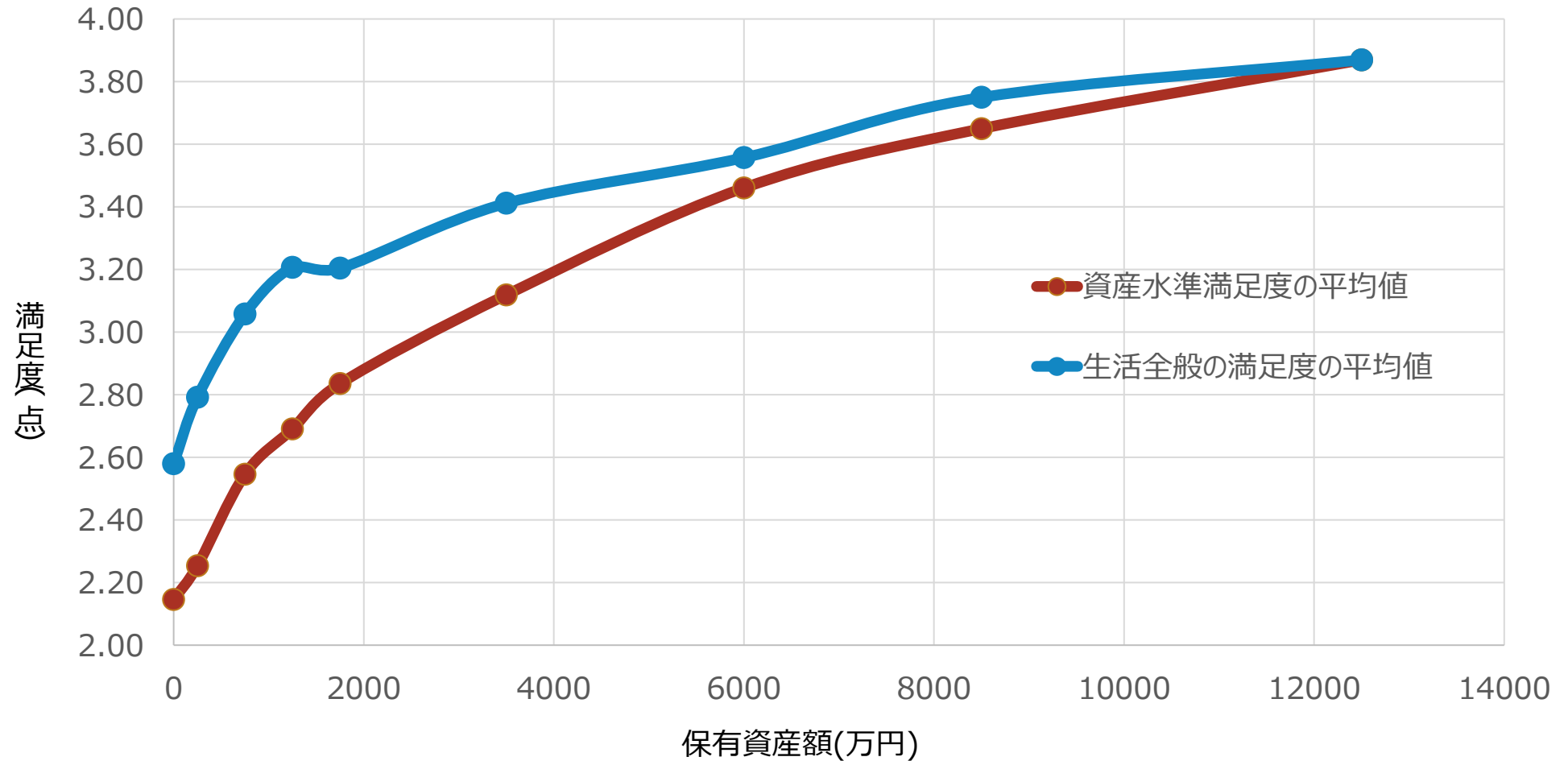
- 「老後2000万円問題」をきっかけに老後の資金を考えることができた
- そもそも年金がしっかりしなければならないのに、その結果を個人につけを回すようなことは納得できない
- 資産がなくても幸せに生活できるので金額はどうでもいい
- 年金以外に老後の生活に必要な資金として2,000万円では足りないと思う
- 年金以外に老後の生活に必要な資金として2,000万円くらい必要だと思う
- 年金以外に老後の生活に必要な資金として2,000万円も必要ないと思う

(注) 老後2000万円問題の認知度で、「議論の内容を分かっている」3788人と、「言葉は聞いたことがあるか意味はよく分からない」2262人の合計6050人を対象 (出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 満足度は2000万円に分岐点

保有資産額別の資産水準満足度、生活全般の満足度

(単位：点)



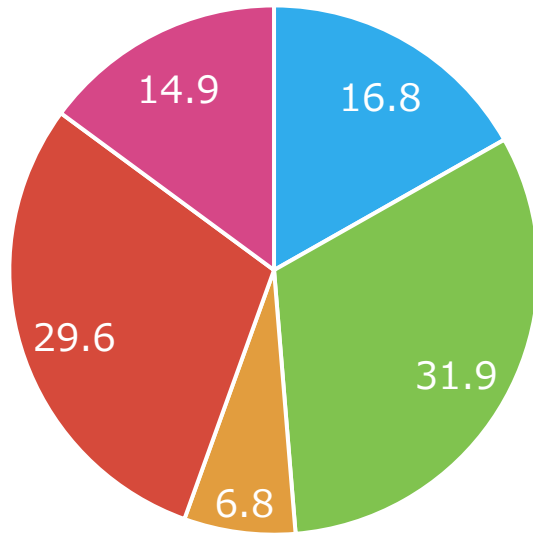
(注) 評価点 (左軸) は、満足度に関する5段階評価で、「満足できる」(評点5)、「どちらかといえば満足できる」(評点4)、「どちらともいえない」(評点3)、「どちらかといえば満足できない」(評点2)、「満足できない」(評点1)で平均。横軸は保有資産額の回答レンジの階級値。

(出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 金融リテラシークイズの回答分布

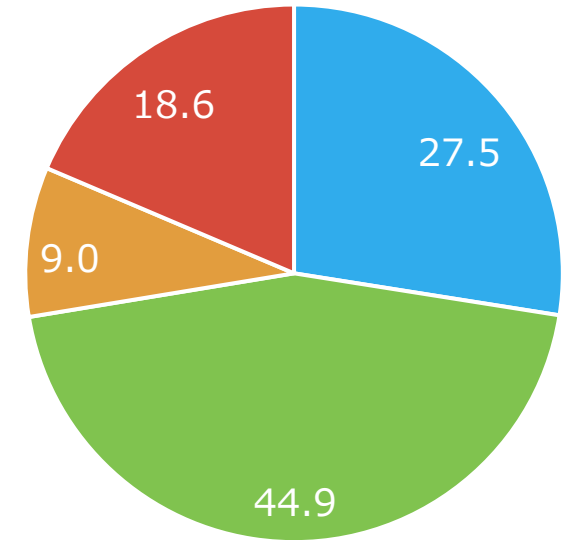
家計の行動に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。

- 家計簿などで、収支を管理する
- 本当に必要なか、収入はあるかなどを考えうえで、支出をするのかどうかを判断する
- 収入のうち、一定額を天引きにするなどの方法により、貯蓄を行う
- 支払いを遅らせるため、クレジットカードの分割払を多用する
- わからない



一般に「人生の3大費用」といえば、何を指すのでしょうか。

- 一生涯の生活費、子の教育費、医療費
- 子の教育費、住宅購入費、老後の生活費
- 住宅購入費、医療費、親の介護費
- わからない

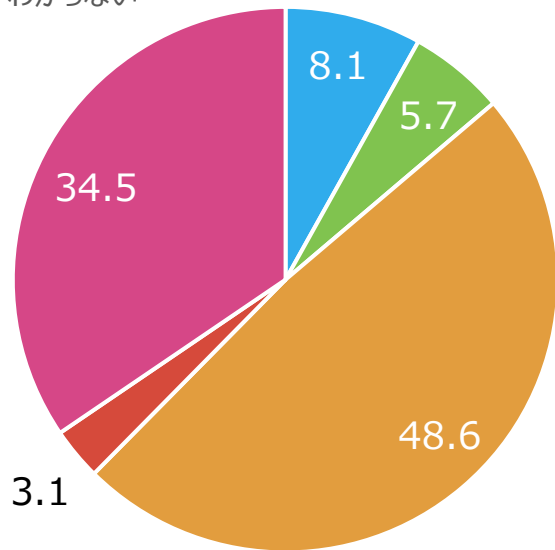


(注) 金融リテラシークイズは、金融広報中央委員会「金融リテラシー調査2022年のなかの金融リテラシークイズと同じ設問、選択肢で実施。(出所)「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 金融リテラシークイズの回答分布

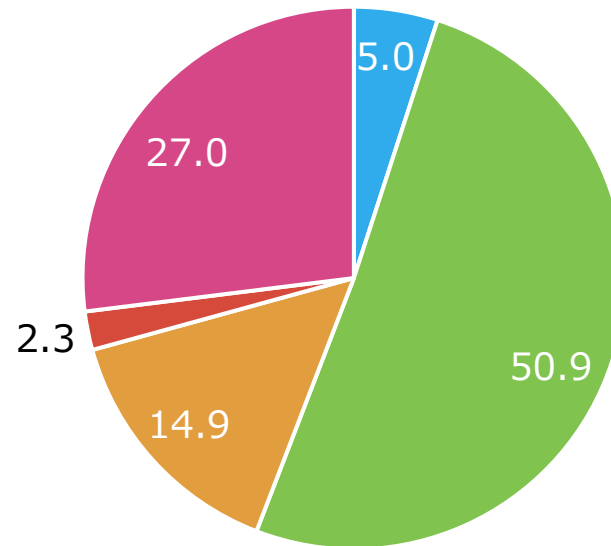
金利が上がっていくときに、資金の運用(預金など)、借入れについて適切な対応はどれでしょうか。

- 運用は固定金利、借入れは固定金利にする
- 運用は固定金利、借入れは変動金利にする
- 運用は変動金利、借入れは固定金利にする
- 運用は変動金利、借入れは変動金利にする
- わからない



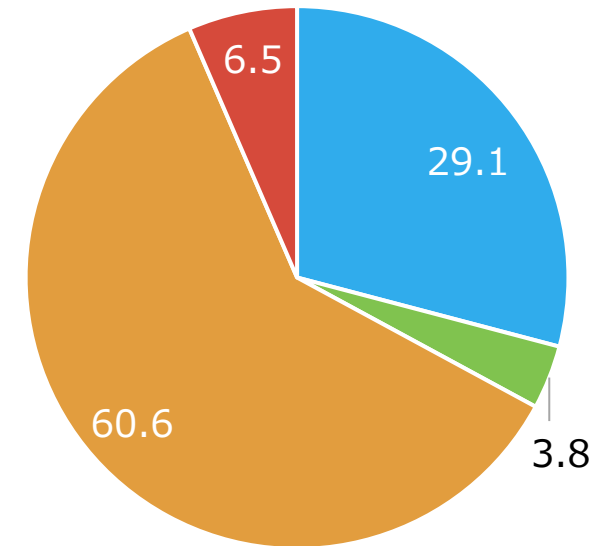
10万円の借入れがあり、借入金利は複利で年率20%です。返済をしないと、この金利では、何年で残高は倍になるでしょうか。

- 2年未満
- 2年以上5年未満
- 5年以上10年未満
- 10年以上
- わからない



金融商品の契約についてトラブルが発生した際に利用する相談窓口や制度として、適切でないものはどれでしょうか。

- 消費生活センター
- 金融ADR 制度
- 格付会社
- 弁護士

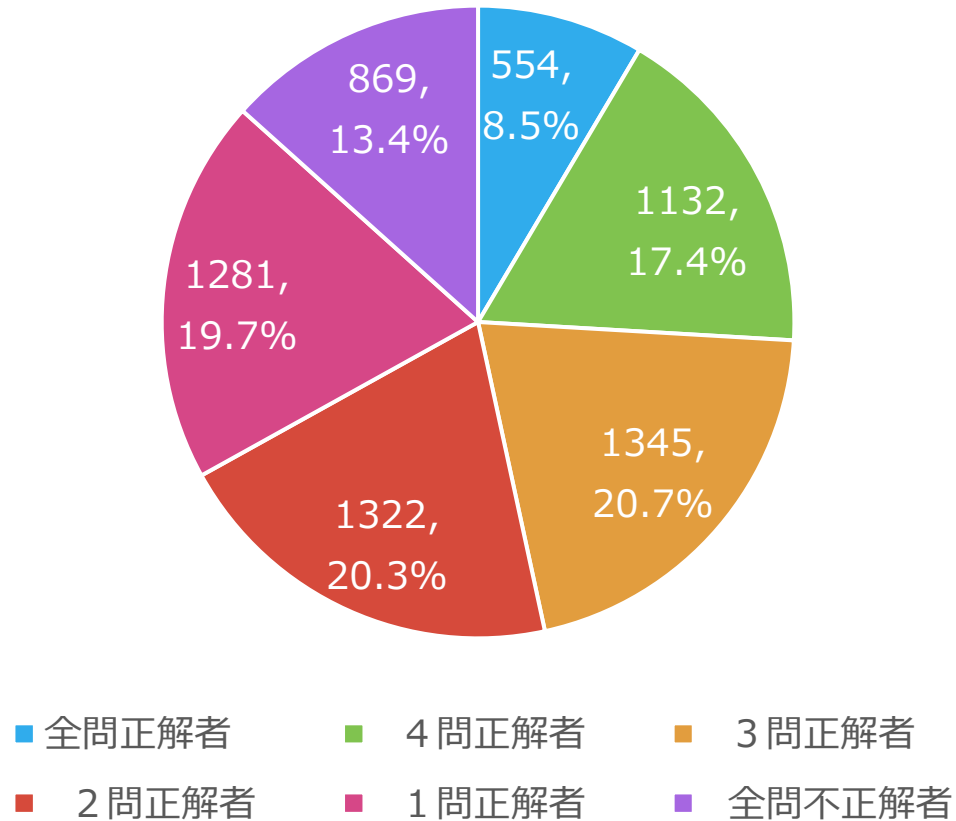


(注) 金融リテラシークイズは、金融広報中央委員会「金融リテラシー調査2022年のなかの金融リテラシークイズと同じ設問、選択肢で実施。(出所)「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 金融リテラシークイズの回答分布

正答数の分布

(単位：人、%)



| 項目            | 回答者数 | 平均点   |
|---------------|------|-------|
| 全体            | 6503 | 46.93 |
| 男性            | 4881 | 48.09 |
| 女性            | 1622 | 43.43 |
| 60-64歳        | 3695 | 46.77 |
| 64-69歳        | 2808 | 47.13 |
| 現役、会社員等       | 2026 | 47.97 |
| 現役、自営業者等      | 729  | 43.87 |
| 無職、元会社員等      | 1336 | 52.44 |
| 無職、元自営業者等     | 1172 | 44.73 |
| 専業主婦・夫        | 1127 | 43.58 |
| 年収 201-400万円  | 1733 | 45.49 |
| 年収 601-800万円  | 858  | 50.12 |
| 年収1000-1500万円 | 477  | 53.58 |
| 資産 1-500万円    | 1267 | 43.50 |
| 資産1501-2000万円 | 486  | 50.86 |
| 資産1億円以上       | 328  | 59.63 |

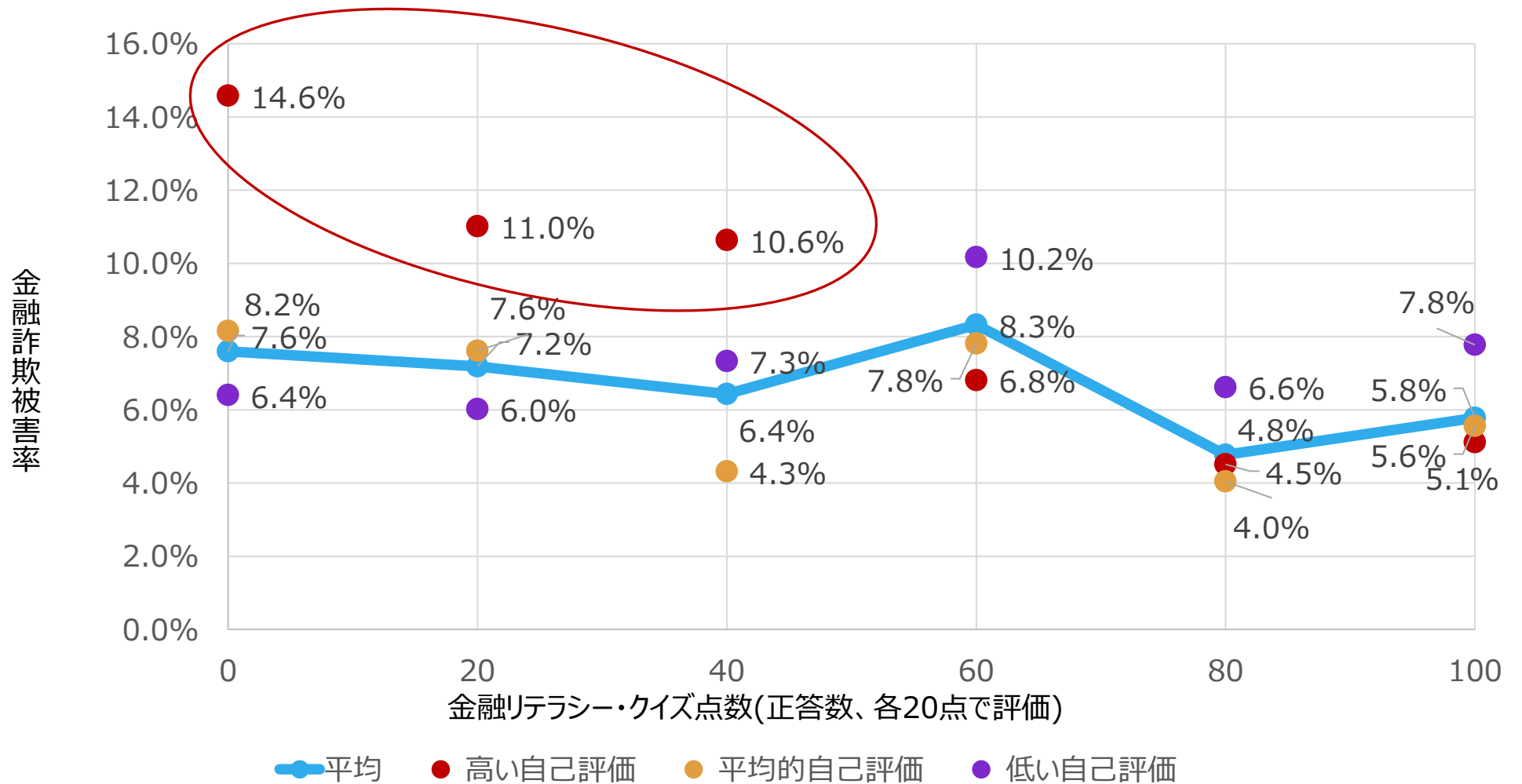
(注) 金融リテラシークイズは、金融広報中央委員会「金融リテラシー調査2022年のなかの金融リテラシークイズと同じ設問、選択肢で実施。平均点は各問20点で計算。金融リテラシー調査2022年の60代の平均値は57.6点。(出所)「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年



# 自信過剰者に被害が多い

## 金融リテラシーの客観評価、自己評価と金融詐欺被害率

(単位：人、%)

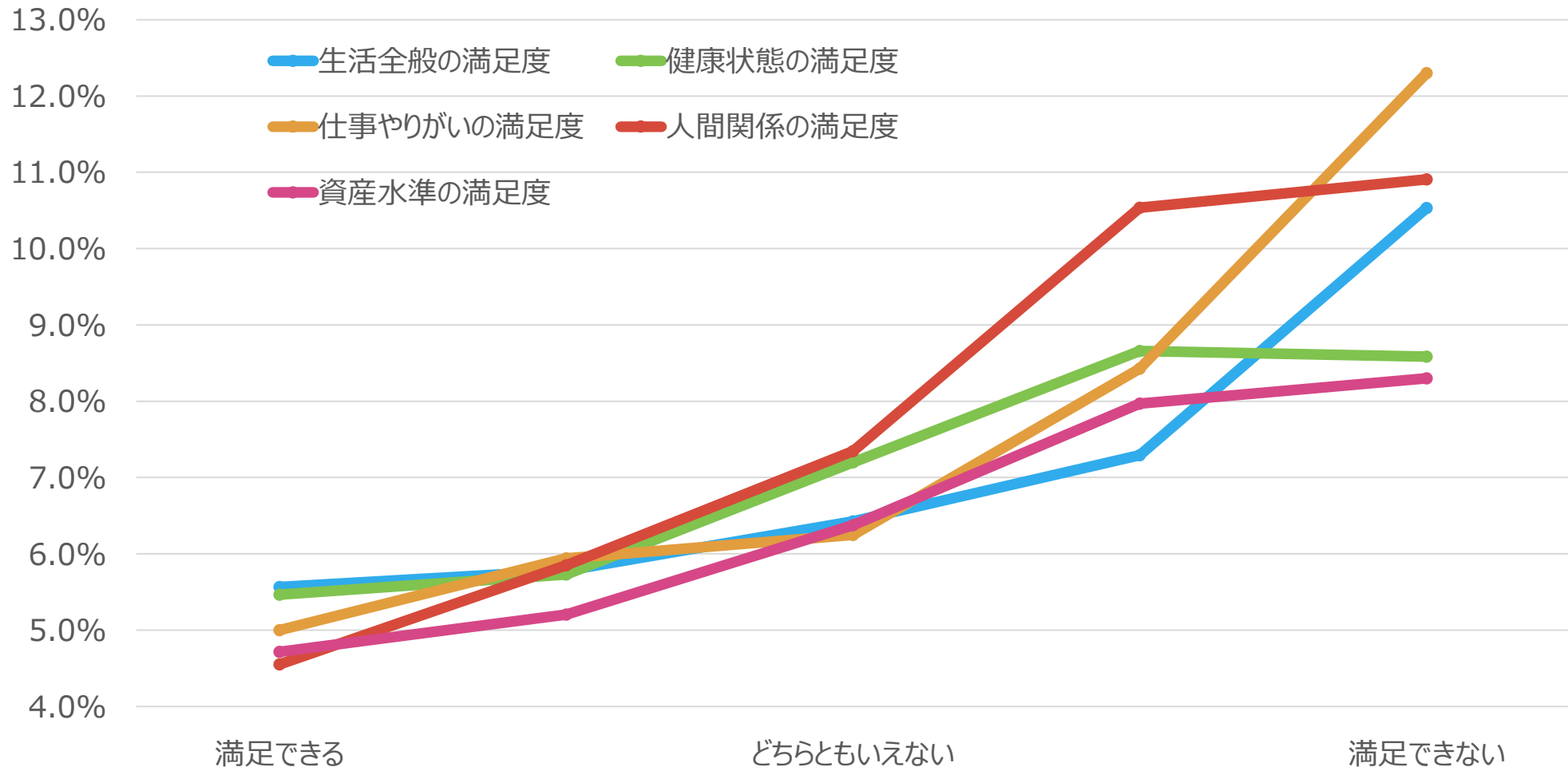


(出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 満足度と金融詐欺被害

## 満足度と金融詐欺被害率の関係

(単位：%)



(出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2023年

# 重要事項

- 当該資料は信頼できる情報、データをもとに合同会社フィンウェル研究所が作成しておりますが、正確性・完全性に関して当社が保証するものではありません。
- 当該資料に記載された情報、意見は作成時点のものであり、その後の情勢の変化などによって予告なく変更することがあります。
- いずれの情報、データ、意見は将来の傾向などを保証もしくは示唆するものではありません。
- 当該資料に係る一切の権利は引用部分を除いて弊社に所属し、いかなる目的であれ当該資料の一部または全部の無断での使用・複製は固くお断りします。

合同会社フィンウェル研究所